

# 梁の上下数値が平面図に作図されてしまう！①

## パラメーターで設定できます。

【ファイル】 - 【パラメーター】 - 【図面作成】 - 【5.梁伏図】 - 50)梁上下表示、51)梁上下位置、52)梁上下0値表示で平面図に梁の上下数値を作図するか設定できます。

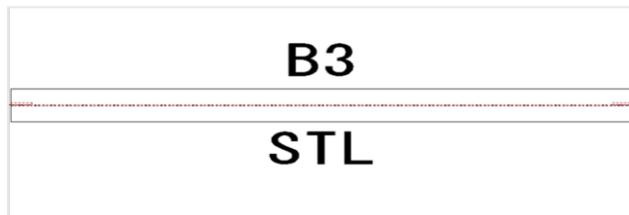
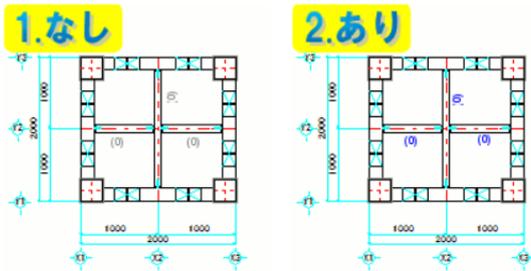


例) 平面図に『STLO』と表示されるので、『STLO』の文字を消したい

項目名称	設定値
49 梁納め表示	2 - 逆のみ
50 梁上下表示	4 - あり(入力値)
51 梁上下位置	1 - 階高
52 梁上下0値表示	2 - あり

### 【52) 梁上下0値表示】

設定値を「1-なし」に設定すると0値が消え、『STL』という文字のみ表記されます。



『STL』の表記は【図面作成】 - 【2.マーク・寸法線】 - 17)鉄骨基準記号で変更できます。

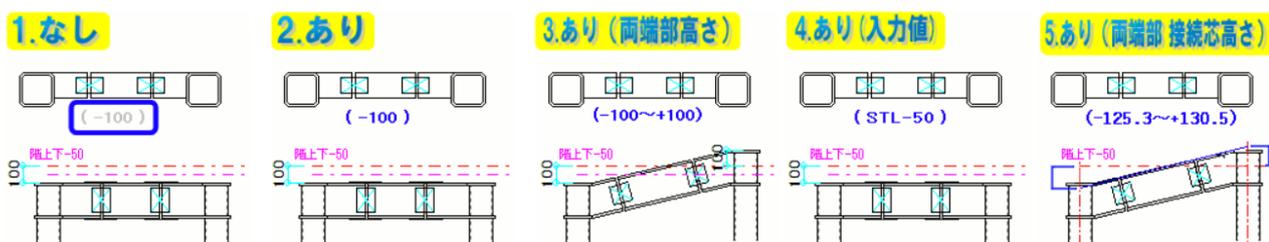
項目名称	設定値
15 ボルトマークスタイル	1 - マスタ
16 継手寸法記号	@
17 鉄骨基準記号	STL

「STL」表記を非表示にする場合は、項目の設定値「STL」を削除して空欄にします。



### 【50) 梁上下表示】

梁上下の表示の有無や表記する上下数値の種類が選択できます。配置入力画面は『4-あり(入力値)』の固定です。

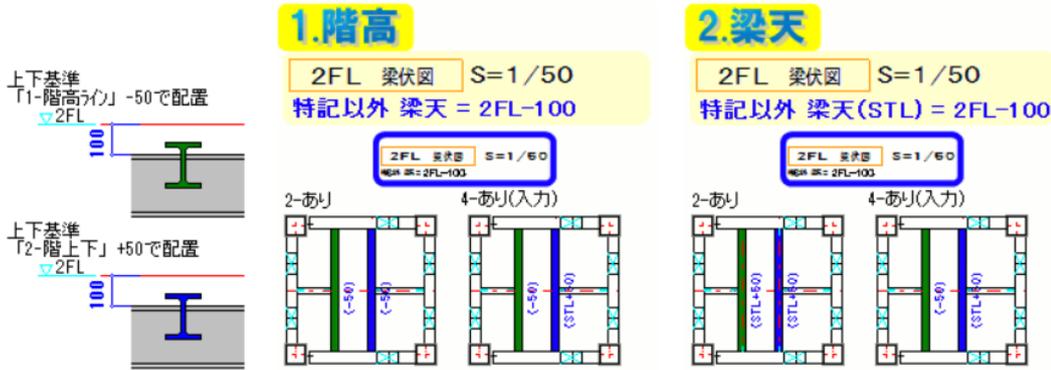


# 梁の上下数値が平面図に作図されてしまう！②

パラメーターで設定できます。

## 【51】 梁上下位置

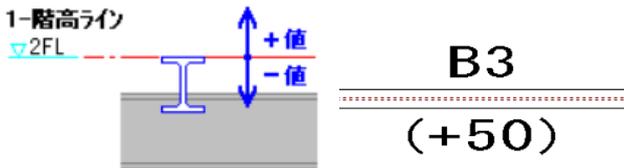
50) 梁上下表示の設定に対して、梁上下の数値の基準を選択できます。配置入力画面は『1-階高』固定です。



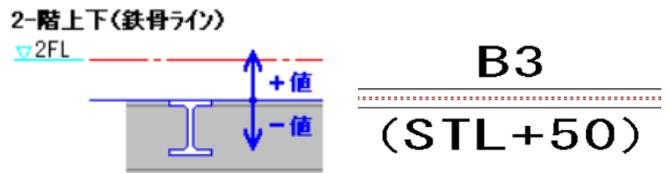
【梁】 - 【入力】 のときに、入力シートの【上下基準】の設定値を基準として、【上下数値】に入力した値が上下値として表示されます。

項目名	設定値
上下基準	2-階上下(鉄骨ライン)
上下数値	50

• 上下基準：1-階高ライン



• 上下基準：2-階上下（鉄骨ライン）



【上下基準】で『2-階高ライン』を設定したときや、側面から梁入力でオフセット入力したときは、値のみ (+/- ○○) で表示されます

